

科目 ナンバー	10ES214、 05PS201	対象学科・ コース	経済学部、福祉情報学部	専門・総合・教職	専門科目
				配当学年	2年以上
主 学 科		要 件	選択科目	授業区分	
授 業 科 目 名	社会心理学			担当形態	単独
	Social Psychology			担当教員	羽 淵 由子
開 講 期	後期	単位数	2単位	オフィスアワー(常勤教員のみ)	

添付ファイル

② 授業方法

■ 講義 □ 演習 □ 実技 □ その他

③ 授業形態

■ 対面 □ ハイフレックス □ オンライン □ オンデマンド

④ 授業のテーマ及び到達目標

以下の4つの教育目標掲げる授業科目である。
 (1) 人間の行動メカニズムや認知的特性について基礎的な知識を有しており、必要に応じて問題設定を行い、それを解決するに足る研究基礎能力(情報収集、データ解析、資料化)を身に着けている。【知識及び技能】
 (2) 仮説演繹的な思考力を備え、問題解決の過程を科学論文としてまとめることができる。また、それらを口演等の手段での確にプレゼンテーションする技術を備えている。【思考力・判断力・表現力等】
 (3) 実社会の中で、自ら問題を発見・定義し、その解決に向けて主体的に行動を起こすことができる。また、その過程において、多様な文化・社会的基盤を持つ他者と適切に協働することができる。【主体性・多様性・協調性】
 (4) グローバルな視野をもって地域を見つめ、広く豊かな教養と高いEQを活かしたアクティブ・ラーナーとして、地域の持続的な発展に貢献できる。【地域貢献】

⑤ 授業の概要

人の心的過程やメカニズムを考察するためには、社会的な状況という視点が重要な切り口となる。本講義の目的は、(1)個人と社会的環境間の相互影響過程に関する知見を理解し、(2)自分自身が日常生活において抱く素朴な疑問や問題に対し検討を行うことである。我々の行う社会的行動の諸側面を明らかにすると共に、その背景にある心理メカニズムを考察し、人間の行動に関する理解を深めることをねらいとする。
 講義と実習を組み合わせ形式とする予定である。前回の内容を十分に理解してから、次の講義に望んでほしい。
 遅刻厳禁(30分を経過した後の入室は出席扱いとしない)。

⑥ 対応するディプロマ・ポリシー(専門科目のみ)

- 知識及び技能の習得
- 思考力・判断力・表現力等の養成
- 主体性・多様性・協調性の養成
- 地域貢献に関する意識の醸成

https://www.shunan-u.ac.jp/faculty/diploma_curriculum_policy/

⑦ 教科書

1冊目			
書籍名	暮らしの中の社会心理学	発行年	2012 年
著作者名	安藤 香織(著), 杉浦 淳吉(著)	出版社	ナカニシヤ出版
金額(税込)	2,420 円	I S B N	477950659X
学内販売	なし		

⑧ 参考図書

1冊目			
書籍名	ファスト&スロー：あなたの意志はどのように決まるか？(上・下)	発行年	2012 年
著作者名	カーネマン, D.	出版社	早川書房
金額(税込)	924 円	I S B N	4150504105
学内販売	なし		

⑨ 履修上の注意	【先修条件科目 必須】		
	【先修条件科目 推奨】		
	【持参物】		
	【その他】		
	心理学概論Ⅰ、心理学概論Ⅱ、人間関係論		
	ノートパソコン、筆記用具		

⑩ 評価基準

(i)社会的影響過程について理解する

(ii)社会的認知の諸現象・諸理論を理解する

(iii)現実的な問題への対処方法を考察する

⑪ 学生に対する評価

試験	小テスト	レポート	発表・実技	ポートフォリオ	その他	合計
85%	15%					100%

⑫ 担当教員からのメッセージ（予習・復習内容・時間にも言及）

この講義は積み上げ式で行うため、前回の内容を理解してから講義に望んでほしい。

⑬ 授業計画と学習課題

回数	授業の内容	授業方法	担当教員
1	ガイダンス、社会心理学とは／暮らしの中の人間関係について身近な事例を調べる。	講義	羽瀧 由子
2	社会的認知／印象形成、ステレオタイプ、対人認知について身近な事例を調べる。講義後、次週までに学習内容について小テスト課題を提出する。	講義	羽瀧 由子
3	好き・嫌いの心理／対人魅力、親密な関係の発展と崩壊について身近な事例を調べる。講義後、次週までに学習内容について小テスト課題を提出する。	講義	羽瀧 由子
4	集団間関係の心理／個人と集団の違いによる行動の変化、同調について身近な事例を調べる。講義後、次週までに学習内容について小テスト課題を提出する。	講義	羽瀧 由子
5	日常生活に潜む社会的ジレンマのワナ／「社会的ジレンマ」について身近な事例を考える。講義後、次週までに学習内容について小テスト課題を提出する。	講義	羽瀧 由子
6	多様な価値観の文化／「集団主義」「個人主義」について調べる。講義後、次週までに学習内容について小テスト課題を提出する。	講義	羽瀧 由子
7	心を分かち合うコミュニケーション／「言語コミュニケーション」「非言語コミュニケーション」について身近な事例を考える。講義後、次週までに学習内容について小テスト課題を提出する。	講義	羽瀧 由子
8	意思決定と合意形成の心理学／意思決定と合意形成について身近な事例を考える。講義後、次週までに学習内容について小テスト課題を提出する。	講義	羽瀧 由子
9	日常に潜むリスクから身を守る／「リスクコミュニケーション」について調べる。講義後、次週までに学習内容について小テスト課題を提出する。	講義	羽瀧 由子
10	モノを買う・所有する・失うーその喜びと苦しみ／購買行動などの経済活動にみられる行動について身近な事例を調べる。講義後、次週までに学習内容について小テスト課題を提出する。	講義	羽瀧 由子
11	環境問題への意識・行動を変えるーごみ問題での現場への介入／環境配慮、環境葛藤コミュニケーションについて身近な事例を調べる。講義後、次週までに学習内容について小テスト課題を提出する。	講義	羽瀧 由子
12	リーダーシップを発揮する／リーダーシップについて身近な事例を調べる。講義後、次週までに学習内容について小テスト課題を提出する。	講義	羽瀧 由子
13	キャリアの心理学／キャリア選択に関わる要因について身近な事例を調べる。講義後、次週までに学習内容について小テスト課題を提出する。	講義	羽瀧 由子
14	インターネットで広げる人間関係／CMCについて調べる。講義後、次週までに学習内容について小テスト課題を提出する。	講義	羽瀧 由子
15	全体のふりかえり／講義全体をふりかえり、期末試験の準備をする。	講義	羽瀧 由子

⑭ 科目等履修制度

■ 科目等履修生(学生以外の一般履修者 若干名)を受け入れてもよい。

□ 科目等履修生を受け入れることはできない。

⑮ 実務家教員担当科目に関する記載